

“第 26 回 Kozoom サロン 28 の報告”

進行役 石原靖造

皆さん今日はお疲れ様でした。皆さんのご協力のお陰で第 26 回 ZOOM 会を無事終える事が出来ました。ここにお礼を申し上げます。

今月のテーマは“米寿の夢”でした。夢にも見る夢、叶う夢、破れる夢と色々ありますが、皆さんにそれぞれの立場で、思い思いに語って頂きました。会に先立つ寄稿文では、清水さんには彫刻に寄せる夢、太田さんには小さい頃からの夢と風力発電への夢、中西さんには赤磐市の街起こしに賭ける夢、野口さんにはちょっと難しいですが、民主的社会主義の実現と言う大きな夢を語って頂きました。特に中西さんと野口さんからは、夢に寄せる具体的な内容を説明して頂きました。余りにも大きな命題と真正面から取り組んで居られる情熱には本当に頭が下がる思いがしました。

果たして皆さんは如何お感じになられたでしょうか？

本日の出席者は写真左上から（敬称略）



野口幹夫 石原靖造 千葉宜嗣 林田明

西川浩一路 太田隆次 小豆澤愛美子 清水健二

水谷眞次郎 中西卓 山本健太郎 以上 11 名

以下は皆様のご発言のエッセンスです。

皆様からでた「米寿の夢」様々

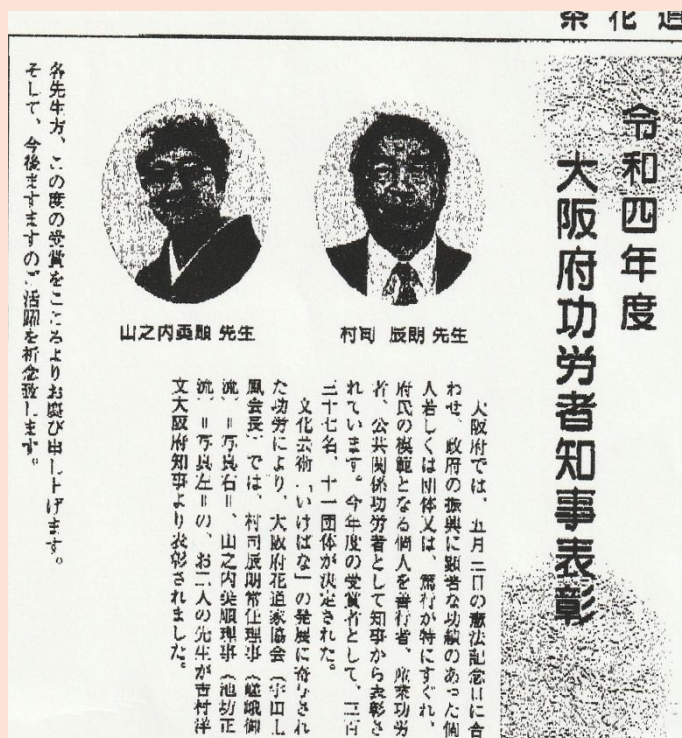
- 人間の宇宙移住進出を見ること
- 人生を静かに送り去ること
- 100歳体操の会に参加再会すること
- 町内の緑化運動を成し遂げること
- 88歳はまだ若い。100歳倶楽部に入り、われら100歳のズーム会をやること。
- 44年間継続し345回のゴルフ会を引き続き続けること

- 手に触れることのできる芸術作品運動を拡大していくこと
- 競争と成長を求める資本主義に地球気候破戒に替わる穏やかな社会の平和的実現
- MMT の無意識利用による日本の実質的高度な福祉社会の充実と東京都などの

SDG 活動支援

頂いた情報

○小豆沢さまより：同窓生の山之内順子さまが長年の華道への貢献に対して令和4年度の大阪府功労者知事表彰を受けられた。



○山本様より：額田さんがアベノハルカスで行われた関西の独立展16名の展示会に今年も3点出品された。エチオピアとバラの花の絵だった。足が不自由になられて車に乗り込むのも苦労される中で、画業を続けられておられる。

水谷さんの総合感想：姨捨の世代なのにこれだけの夢が語り合える KOZOOM サロンは面白い

このビデオ記録です

<https://youtu.be/Edl2prxGzjl>

尚、今回お休みされた藤本、神、長谷、徳山、松原、小坂田、木村、伊藤、野田、
上島夫妻の諸兄姉には是非次回の参加をお願いします。

8月も終わりとは言え未だ酷暑は続きます。加えてコロナ禍は一向に
収まる気配がありません。どうかくれぐれもお身体に気を付けてお過ごし下さ
い。

石原 靖造

seizoishihara@dune.ocn.ne.jp

追記編集 野口幹夫